



「下田にて目の出 撮影:植田眞晴」

VOL. 2752 Rotary International

「原点に帰り実践する」

第2752回例会 2022.9.21

ソング「それでこそロータリー」

例会日:毎週水曜日 12:30
例会場:ホテルグランド富士
TEL(0545)61-0360
事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
ホテルグランド富士内
会長:池田 正明
副会長:山下 いづみ
幹事:佐野 力哉
副幹事:田邊 登崇



富士ロータリークラブ WEEKLY

<http://fuji-rc.com/>

会長挨拶

池田 正明



親睦委員会

田村 洋

家族誕生日 林 振安 S48.9.25
結婚記念日 瀧 真砂人 S62.9.26
入会記念日 田村 洋 H28.9.21
瀬尾 究 H11.9.22

★私のスマイル

池田正明君 妻の誕生日に花をいただきありがとうございます。
佐藤昌久君 台風もたいした事がなく、よかったですね。
佐野力哉君 交通安全運動お疲れ様でした。

本日合計 ¥4,000 7月からの累計 ¥75,000

出席報告

田村 洋

2752回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
32名	32名	10名	22名	68.7%

2750回 9/7確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
32名	32名	13名	19名	59.3%

秋の交通安全運動

9/21(水) AM7:00 市役所駐車場集合



厳しい残暑が少し和らいできていますが、縄文時代の平均気温は今よりも高かったようです。今から約7000年前の縄文時代は今と比べて気温は2～3℃ほど高く、海面も3～5m程度高かったとみられているとの事でした。過去にも地球は氷期と間氷期を繰り返しているが、過去の温暖化はミランコビッチサイクルと呼ばれる地球の自転軸のズレによる日射量の変動により、おおよそ10万年毎に気候が変動してきたとされていますが、近年では温暖化のスピードが過去に比べて10倍以上速くなっているとされ、どこまで気温が上昇するのかわからない状況です。

動植物の生態系も急速に変わってきている状況であり、何百年かの近い将来に地球上が大きく変換する事態になるような気がしてなりません。

人類が協力して守らなければならない地球で紛争を繰り返していますが、それを見てもどうする事も出来ない自分もそこにいる。どうしたら良いのでしょうか。

人間も動物も植物にも生きる事を与えてくれている母なる地球をもっと大切にしていきたいと思えます。

例会プログラム予告

10月5日 卓話

10月12日 第2グループ ガバナー公式訪問 浅原諒蔵様

国際ロータリー2620地区静岡第2グループの合同奉仕事業の浦海岸、沼津市の干潟が11日、富士市の田子本浜海岸の両ゾーンで、他のグループとも連

国際ロータリー2620地区静岡第2グループの合同奉仕事業の浦海岸、沼津市の干潟が11日、富士市の田子本浜海岸の両ゾーンで、他のグループとも連

国際ロータリー2620地区静岡第2グループの合同奉仕事業の浦海岸、沼津市の干潟が11日、富士市の田子本浜海岸の両ゾーンで、他のグループとも連

会員らが環境美化に汗流し 合同で田子の浦海岸清掃



海岸清掃に励む参加者

行われた。田子の浦海岸では、富士・富士宮地区の各ロータリークラブなどから会員とその家族ら約150人が参加して清掃活動を繰り広げ、地域の環境美化に汗を流した。

国際ロータリー第2620地区の静岡・山梨各ロータリークラブでは日頃からさまざまな奉仕事業を行い、社会貢献を重ねている。今回の海岸清掃は富士、沼津、御殿場、裾野などの各クラブで構成する静岡第2グループの合同による取り組み。静岡県内の他のグループとも連



あいさつする佐野ガバナー補佐

田子の浦海岸に集合した参加者を前に、あいさつに立った同地区の佐野和義ガバナー補佐（富士宮ロータリークラブ所属）は「天候に恵まれたが、気温の高さが気かり。体調に気を付け、水分補給をしながら安全に作業に励み、海岸をみんなできれいにしましょう」と呼び掛けた。

参加者たちはその後、全員での記念撮影を経て海岸の各所に分散。ペットボトルや空き缶、空き瓶、プラスチックなどを一丁一丁丁寧に拾い集めた。



岳南朝日新聞社
富士宮市野中東町46-1

二〇二二年九月十一日
国際ロータリー 第二六二〇地区 静岡第二グループ
「合同奉仕事業」
・田子の浦海岸（富士・千本浜/沼津）・原地区 「海岸清掃事業」

- ・40名を目標に！
- ・新聞に富士RC会員の名前を載せ、PRしていく
- ・ロータリーのイメージを変えていく
- ・ロータリーについて説明できるパンフレット作成（すぐに手渡せる様な）

- (D)
- ・女性の勧誘を積極的に
 - ・若手の勧誘を積極的に
 - ・富士宮や沼津在住であっても仕事の拠点が富士にある人を誘う
 - ・ハイブリッド例会の活用、夜間例会の活用(昼2・夜1)
 - ・コロナ後を見据えて、コツコツと活動しPR
 - ・フジロータリーズ→福祉施設、PR（企画種播き段階）
 - ・梅澤鋳工、梅沢さん
 - ・仕事につながる大義名分は？
 - ・若手の説得力、忙しさをどう乗り越えたか



クラブフォーラム(会員増強)

- ・リーダー 座長、サブリーダー 書記でお願いします
- (A)
- ・現状として自分の仕事がバタバタしていて時間をきけない。
 - ・女性メンバーを入れるには、女性からの声掛けが有効ではないか。
 - ・他の団体会合で会った人に声をかけていく。
 - ・現在声をかけている人に対してのアプローチを続けていく。
- (B)
- ・金華堂 JC出身 継続アプローチ
 - ・まゆみ(西原)整体 JC出身 YEG卒業後(2年半後)
 - ・トンボ交通 (関社長)
- (C)
- ・永明寺の息子に再度アプローチ
 - ・富士製パン 加藤さんの息子
 - ・女性会員の増強を計る
 - ・人数にこだわりすぎず質の良い方を入会させていきたい
 - ・富士RCの良い面をしっかりとPRして理解していただく